

取扱説明書

対象年齢：2～4歳

紐通しセット内容

- | | |
|--------------|------------------------|
| ① ウッドビーズ (大) | ・・・・・・・・黄・黒、各10個、計20個 |
| ② 紐 (太) | ・・・・・・・・1本 |
| ③ ウッドビーズ (小) | ・・・・・・・・緑・赤、各15個、計30個 |
| ④ 紐 (中) | ・・・・・・・・1本 |
| ⑤ プラスチックビーズ | ・・・・・・・・青系4色、各10個、計40個 |
| ⑥ 紐 (細) | ・・・・・・・・1本 |
| ⑦ 取っ手付き角皿 | ・・・・・・・・1個 |

■①と②がペア、③と④がペア、⑤と⑥がペアです■

●ビーズは小さく、誤飲の可能性があります。必ず保護者の近くでお使いください。●紐とビーズはペアでお使いください。①と②、③と④、⑤と⑥がペアです。●ウッドビーズは洗うと色落ちすることがあります。●ウッドビーズの穴の大きさは個体差があります。●製作の工程上、まれにウッドビーズの穴が空ききっていないものがあります。ようじなどでつつくときれいに空けることができます。●紐(細)は紐先が加工されておりません。紐先がバラけてきたら、ハサミなどで少しだけ紐先を切ると使いやすいです。

目的

紐通し(ひもとおし)とは、紐をビーズに通していく作業のことです。

ビーズをつまむことで、親指・人差し指・中指の3本指が発達します。それだけではありません。小さい穴に紐を通すためには、指先の細かいコントロールはもちろんです。視覚で得た情報と手の動きとを一致させるということが必要になります。

また、各ビーズは色が2色～4色あります。はじめのうちは無秩序にただ紐を通すだけかもしれませんが、紐通しを繰り返すうちに、黒、黄、黒、黄など交互にしてみたり、緑、緑、緑、赤、赤、赤など同じ色を続けてみたり、秩序のあるデザインをするようになることも望めます。このように色彩感覚の成長をうながすこともできます。

活動の紹介

本商品では、3パターンの紐とビーズの組み合わせがあります。1つずつ紹介します。

STEP1 「ウッドビーズ (大)」 × 「紐 (太)」 難易度：★☆☆☆☆

もっとも難易度が低い組み合わせです。

黒・黄のウッドビーズが各10個ずつ計20個入っておりますが、最初は各5個ずつ計10個ぐらいから始めてもいいです。

紐を通すだけでなく紐からはずすところまでできるようになると、自分で何回でもできすし、片付けも自分でできるようになります。



STEP2 「ウッドビーズ (小)」 × 「紐 (中)」 難易度：★☆☆☆☆



STEP1 が簡単になってきたら、こちらの組み合わせにしてみましょう。ビーズは小さく、紐は細くなるので、難易度が高くなります。STEP1 と同じくお子さんの様子を見ながらビーズの数を調整してあげてもいいです。

STEP3 「プラスチックビーズ」 × 「紐 (細)」 難易度：★★★★☆

最後はプラスチックビーズと紐 (細) の組み合わせです。さらに小さく細くなるのはもちろんですが、色が4色になります。紐を通すということだけではなく、これまでのステップ以上に色をどんな順番で並べるか、デザインも楽しむことができます。



ポイント

◎ 確認をお願いしています

大変、恐縮ですが製作の工程上、右写真のような状態のウッドビーズがまれに混入しています。このような状態ですと、紐が通らず、お子さんのやる気、集中力がそがれてしまいますので、お子さんがお使いになる前に、保護者の方がそういったものが入っていない



か確認をお願いします。つまようじなど細いものでつつくと穴が空きます。

◎ ゆっくり見せてあげよう

どのようにやるのか大人が見せてあげるときは、ゆっくり見せてあげましょう。大人だとほぼ無意識にビーズを手にも持っても穴がある場所がわかり、そこにスッと紐を通してしまうと思います。が、子どもはそうはいきません。「ビーズを持つ」→「穴を探す」→「紐を通す」のように一つ一つの動作をゆっくりしっかりお子さんに見せてあげましょう。

◎ 数を調整しよう

お子さんが全部のビーズを通しきらないで途中で作業をやめてしまうこと、あると思います。そういうときは最後までできるようにビーズの数を減らしてあげましょう。最後までできると子どもは「できた!」という達成感を感じ、どんどん楽しくなっていきます。逆にすぐできて簡単になってしまっているようだったら、ビーズを増やしたり、小さいものにステップアップしたりしましょう。お子さんの様子を見てあげることがとても大切です。

◎ 小出しにする

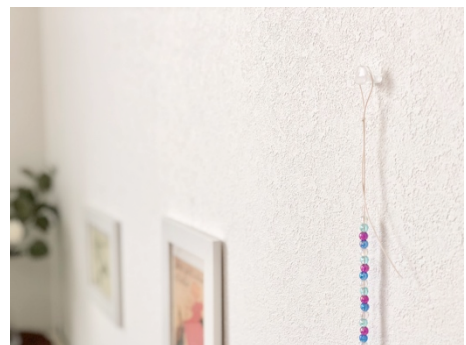
本商品ではビーズと紐の組み合わせが3パターンありますが、必ず1つずつ使うようにしてください。一度に全部が出ていると、どれとどれを組み合わせを使っていいか子どもはわかりません。また、いきなり小さいプラスチックビーズを手にしたら難しすぎてやる気がなくなってしまうかもしれません。見た目は一見にぎやかで楽しげですが、かわりばえしないので飽きるのも早いでしょう。

逆に1つずつ出してあげると、組み合わせが変わるたびに、それはお子さんにとって新鮮なものになります。難易度もお子さんの成長に合わせて選ぶことができます。

使わない組み合わせはしまっておき、お子さんの成長に合わせて1つずつ使う。これがお子さんに長く使っていただくコツです。

◎ 飾ってあげよう

紐通しができて、お子さんがすごく喜んでいるようでしたら、紐の先に輪を作るなどビーズが取れないようにして、しばらくの間、飾っておくのをおすすめしています。お子さんはとっても喜ぶと思います。



注意 (ちゅうい)

保護者の方へ、必ずお読みください

- 本商品はお子さんの自己教育を目的としており、遊ぶことを目的としたおもちゃ・玩具ではありません。
- 対象年齢は目安です。個人差があります。
- 保護者の目が届くところでお使いください。
- 誤飲やケガなどの責任を当店は負いません。
- 投げる・ふりまわす、など乱暴な使い方はしないでください。思わぬケガや事故の原因となります。
- 落とす・踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破損する恐れがあります。
- ビーズをお子さんが口、鼻や耳の穴の中に入れてしまうことがあります。使い終わったときに数を確認するなどし、そのようなことがないように注意してください。
- 変形・破損・火事など思わぬケガや事故の原因となりますので、暖房器具や調理器具などの高温になるものや火気のそばには置かないでください。
- 安全のため、商品が変形・破損した場合は使用しないでください。

●商品の仕様は改善のためなど、予告なしに変更することがございます。●製品についてお気づきの点がございましたら、弊社ホームページの「お問い合わせ」よりご連絡ください。

■製品寸法

ウッドビーズ (大) : 直径 16mm、ウッドビーズ (小) : 直径 10mm
 プラスチックビーズ : 直径 6mm、各種紐 : 約 50cm、取っ手付き角皿 : 13cm×9.5cm

材質表示

各種ウッドビーズ : 木製
 プラスチックビーズ : ポリスチレン
 紐 (太) : コットン
 紐 (中) : コットン
 紐 (細) : コットン
 取っ手付き角皿 : 磁器

Instagram やっております
 ぜひ、フォローお願いします！
 @kosodachishop

<https://instagram.com/kosodachishop/>

みなさまの商品のご感想など随時お待ちしております！



中袋 : PE

コソダチショップ

◆ホームページ

<https://kosodachi.theshop.jp>

製品に関するお問い合わせはホームページの「お問い合わせ」ページからご連絡ください。